

ジェンダーギャップの解消

母子支援策

男女共同参画

5 ジェンダー平等を
実現しよう

8 働きがいも
経済成長も

16 平和と公正を
すべての人に



ロールモデルカフェ

**解決したい
課題内容**

企業のあり方や個人のワーク・ライフ・バランスが見直される中、「ウェルビーイング」に対する注目が高まっています。
徳島市では、性別に関わりなく、一人ひとりの多様な個性や能力が十分に発揮される社会の形成を目指しており、固定的性別役割分担意識の解消や特定の性別にのみ負担を強いられている課題の解決に取り組みたいと考えています。

**課題に対する
現在の取組**

性別にかかわらず働きやすい環境をつくるため、ダイバーシティ経営に取り組む企業を認定・表彰しているほか、徳島県が女性社長比率が全国一高いという特徴を生かして、活躍している女性経営者により組織する「阿波おんなあきんど塾」などを運営しています。
また、労働面以外でも、DV被害をはじめとする各種相談に応じるとともに、生理の貧困問題解消に向けた生理用品の無償配布を民間企業と連携して実施するなど、ジェンダーギャップの解消に向けた取組を行っています。

【関連情報】

- ・ [徳島市女性活躍応援ポータルサイト](#)
- ・ [ダイバーシティ経営企業応援事業](#)
- ・ [阿波女あきんど塾](#)

**提案者側に
期待すること**

徳島市と連携して、市のフィールドや資産を生かしながら、性差に起因する差別的取り扱いの解消や女性特有の課題（例：妊娠・出産の負担軽減、生理の貧困問題等）の解決など、ジェンダーギャップの解消につながる取組を行ってください。なお、医療行為を伴う提案は、本市で判断しかねますのでご遠慮ください。
民間事業としての自走の可能性など、実証実験後の展開も含めて長期的なご提案をいただくと、本市でも前向きな検討が行いやすくなりますので、よろしくお願いします。

